

大会名 Competition	第29回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-110	Year Month Day Time 2016 年 5 月 4 日 17 : 15
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
能代工	(23 1st 23 8 2nd 14 10 3rd 17 16 4th 28 E P)	福大大濠
57 ●		82 ○

主審:Referee 小野寺 浩 秋田
副審:Umpire 栗田 充伯 山形
堀内 昌浩 宮城
テーブルオフィシャル:Table officials
八学光星高

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	山田 柗人	CAP	12	3	1	1	3	4	×	鍵富 太雅	CAP	4	0	1	2	2
5	×	児玉 海渡		2	0	0	2	1	5	×	西田 優大		13	1	5	0	0
6	/	長濱 宏治郎		11	1	2	4	3	6	×	浅井 修伍		14	0	7	0	1
7	/	熊谷 弥高		18	2	5	2	1	7	/	桐山 慶太		7	0	2	3	1
8	×	山田 魁都		0	0	0	0	3	8	/	青木 亮		8	0	4	0	1
9		石田 淳		-	-	-	-	0	9	/	中崎 圭斗		2	0	1	0	1
10		阿久津 穰		-	-	-	-	0	10	/	永野 聖汰		2	0	1	0	2
11	/	児玉 凜斗		5	0	2	1	2	11	/	中田 嵩貴		6	2	0	0	0
12	×	佐藤 侃		3	1	0	0	0	12	/	土家 大輝		6	2	0	0	0
13	/	齋藤 創		0	0	0	0	0	13	×	渡嘉敷 直輝		9	1	3	0	2
14		牧野 湧		-	-	-	-	0	14	×	児玉 修		11	1	4	0	2
15	×	新田 由直		6	1	1	1	2	15		井上 宗一郎		-	-	-	-	0
16		小納 駿介		-	-	-	-	0									
17	/	守屋 壮次郎		0	0	0	0	0									
18		大日向 祐輝		-	-	-	-	0									
コーチ		栄田 直宏							コーチ		片峯 聡太						
アシ		杉沢 政							アシ		田中 國明						
合 計				57	8	11	11	15	合 計				82	7	28	5	12

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームマンツーマンでスタート。大濠は#6浅井のゴール下や#14児玉のスピードに乗った速攻でリードを奪うが、能代工は#4山田の連続3Pで流れを引き戻す。能代工は#15新田を中心に体を張ったディフェンスリバウンドから、#6長濱のジャンプシュートや、#7熊谷の3Pでリードを奪う。しかし大濠も#5西田のジャンプシュートや3Pで追撃し、残り1分16秒、#4鍵富が高さを生かしたオフェンスリバウンドからファールをうけ、フリースローを確実に決めて同点に追いつく。その後もお互いに点を取り合い、23-23の同点で1Q終了。
2Qも一進一退の攻防が続く。能代工は#11児玉、#7熊谷が積極的にドライブを仕掛けて得点を重ねる。しかし大濠は#8青木のジャンプシュートや#12土家の3Pなどでじわじわと点差を広げていく。ここで能代工も粘りを見せ、#17守屋のルーズボールから#7熊谷が速攻を決めて、31-37で2Q終了。
3Q開始早々、能代工は#4山田の3Pで攻勢に出る。しかし大濠は落ち着いた攻めを見せ、#5西田や#14児玉のドライブで点差をさらに広げていく。能代工は#15新田がリバウンドで奮闘し、ゴール下で得点するなどして大濠の勢いを食い止めようとするが、大濠は#11中田の3Pや#6浅井のゴール下など、内外角バランス良く得点を重ねる。41-54と、大濠リードのまま3Q終了。
4Q、勢いに乗りたいた能代工は、#12佐藤の3Pで流れをつかんだかに見えたが、その後が続かない。シュート確率が上がらない能代工に対し、大濠は#6浅井のジャンプシュート、#12土家や#13渡嘉敷の3Pなどで着実に加点していく。能代工も#7熊谷のドライブや#6長濱の3Pなどで意地を見せるが、最後はシュート精度に勝った大濠が57-82で勝利した。大濠が改めて勝負強さを見せた一方、敗れた能代工も、体を張ったりリバウンドやゴール下でのディフェンスに成長が見えた。